

— 目 次 —

「最新判例からみる商標法の実務 II [2012]」

第 I 部 最近の商標事件判例の動向

第 II 部 商標実務ゼミナール

I. 商標としての使用

1. 具体的な態様から見た商標の使用
 - (1)クイックルック事件
 - (2)JIL 事件
2. 識別機能から見た商標の使用
 - (3)ドーナツクッション事件
 - (4)プレミアム事件

II. 商標の識別性

1. 普通名称
 - (5)招福巻事件
2. 記述的商標
 - (6)シダモ・イルガチェフェ事件
 - (7)喜多方ラーメン事件
3. 立体商標
 - (8)ヤクルト容器立体商標事件
 - (9)ゴルチェ香水容器事件

III. 商標の類似

1. 称呼、外観、観念の類似
 - (10)バグ事件
 - (11)モンテローザカフェ事件
 - (12)遠山の金さん事件
2. 取引の実情 その他
 - (13)スーパーみらべる事件
 - (14)ワールド事件
 - (15)シューブ事件
 - (16)ブッキングコム事件
3. 出所の混同
 - (17)ジーンズポケットステッチ図形事件
 - (18)ガールズウォーカー事件
 - (19)プーマパロディ事件

IV. 商品と役務

1. 商品性
 - (20)東京メトロ事件
2. 商品の類似
 - (21)ピノプラス事件
3. 指定役務の区分
 - (22)アリカ上告事件
 - (23)ゆうメール事件
4. 商品と役務の類似
 - (24)モンシュシュ事件

V. 商標の登録阻却原因

1. 公序良俗違反
(25)コンマー事件
2. 不正使用
(26)エネマグラ事件
(27)ブライド事件

VI. 商標権の維持

- (28)ももいちご事件

VII. 商標権侵害事件

- (29)チュッパチャップス控訴事件
(30)ピア事件
(31)アイラブネイルズ事件

VIII. 不正競争

- (32)ゴールドグリッター事件
(33)サントリー黒烏龍茶事件

第三部 商標法の指導理念から判決を考える